

日本学術振興会「結晶加工と評価技術」第145委員会  
第107回委員総会議事次第

日時 2017年10月18日（水） 17:10～17:40  
場所 明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント 1階 多目的室

- 議題
1. 第9期継続に関する事務連絡
  2. 委員動静・幹事構成について
  3. 2017年度予算収支経過報告について
  4. 2017年度と2018年度の研究会企画について
  5. 2018年度国際会議準備状況について
  6. その他

配付資料

1. 資料107-1 第9期委員名簿
2. 資料107-2 内規改定
3. 平成29年度予算報告

【今年度定例研究会予定】

- (1) 第155回研究会「IoTによる結晶・薄膜と加工技術の可能性」  
期日，場所：2017.10.18（水），  
明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント 1階 多目的室  
世話人：羽深，泉妻，佐俣，佐野、土肥
- (2) 第156回研究会「先端計測と太陽電池研究」  
期日，場所：2017.12.14（木），明治大学  
駿河台キャンパス グローバルフロント 1階 多目的室  
世話人：宇佐美，大下，小椋，高遠、田口

【来年度定例研究会予定】

- (3) 「加工関係」  
期日，場所：未定  
世話人：佐野，土肥
- (4) 「パワー半導体 Si, WBG 関連」  
期日，場所：12月17（月）-18日（火），横須賀、大船、鎌倉  
世話人：佐野，土肥
- (5) 「微量・微小分析関連」  
期日，場所：未定  
世話人：関口，佐俣
- (6) 「LSI, ロジック、メモリー、センサー関連」  
期日，場所：未定  
世話人：小椋，泉妻

【来年度国際会議予定】

- 会議名：第8回シリコン材料の科学と技術フォーラム（シリコンフォーラム2018岡山会議）  
（145委主催）The Forum on the Science and Technology of Silicon Materials 2018 (Okayama)  
実行委員会委員長：末岡，副委員長：山下，太子，深田  
開催日：2018年11月18日（日）-22日（水）  
場所：岡山大学50周年記念館
- 会議名：第10回結晶シリコン太陽電池の科学と技術国際ワークショップ  
（145委協賛）10th International Workshop on Crystalline Silicon Solar Cells (CSSC-10)

実行委員会委員長：宇佐美，副委員長：藤原  
開催日：2018年4月8日（日）－11日（水）  
場所：東北大学金属材料研究所  
URL：<http://www.numse.nagoya-u.ac.jp/photonics/CSSC10/main.html>

第145委員会のHP <http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/nano/gakushin145/>

**結晶加工と評価技術第145委員会  
第9期委員予定者名簿**  
(平成29年10月1日～平成33年9月30日)

委員数：71名（2名）〔学界委員：45名（2名）、産業界委員：26名（0名）〕（ ）は女性

氏名（ふりがな）	性別	所属・役職
<b>【委員長】</b>		
柿本 浩一（かきもと こういち）	男	九州大学応用力学研究所・教授
<b>【副委員長】</b>		
小椋 厚志（おぐら あつし）	男	明治大学理工学部・教授
佐俣 秀一（さまた しゅういち）	男	(株)SUMCO 評価・基盤技術部・シニア技術主幹
土田 秀一（つちだ ひでかず）	男	(一般財団法人)電力中央研究所 材料科学研究所 電気材料領域・副研究参事
<b>【幹事・運営委員】</b>		
田島 道夫（たじま みちお）	男	明治大学 研究・知財戦略機構・特任教授（JAXA 宇宙科学研究所 名誉教授）（前委員長）
梅野 正隆（うめの まさたか）	男	大阪大学名誉教授（前々委員長）
石川 由加里（いしかわ ゆかり）	女	一般財団法人ファインセラミックスセンター 名古屋大学未来材料・システム研究所 名古屋工業大学窒化物半導体マルチビジネス創生センター・グループ長
泉妻 宏治（いずのめ こうじ）	男	グローバルウェーブ・ジャパン(株) 技術部・執行役員／部長
上田 修（うえだ おさむ）	男	金沢工業大学大学院工学研究科・教授
上殿 明良（うえどの あきら）	男	筑波大学数理解物質系・教授
宇佐美 徳隆（うさみ のりたか）	男	名古屋大学大学院工学研究科物質プロセス工学専攻・教授
大谷 昇（おおたに のぼる）	男	関西学院大学 理工学部・教授
表 和彦（おもて かずひこ）	男	(株)リガク X線研究所・所長
酒井 朗（さかい あきら）	男	大阪大学 大学院基礎工学研究科・教授
佐野 泰久（さの やすひさ）	男	大阪大学 大学院 工学研究科・准教授
志村 考功（しむら たかよし）	男	大阪大学 大学院工学研究科 生命先端工学専攻・准教授
末岡 浩治（すえおか こうじ）	男	岡山県立大学 情報工学部・教授
太子 敏則（たいし としのり）	男	信州大学 環境・エネルギー材料科学研究所・准教授
西澤 伸一（にしざわ しんいち）	男	九州大学 応用力学研究所・教授
深田 直樹（ふかた なおき）	男	国立研究開発法人物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 半導体ナノ構造物質グループ・グループリーダー
山本 秀和（やまもと ひでかず）	男	千葉工業大学 工学部 電気電子工学科・教授

<b>【運営委員】</b>	
伊藤 久義 (いとう ひさよし)	男 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 高崎量子応用研究所・所長
大下 祥雄 (おおした よしお)	男 豊田工業大学・教授
砂川 健 (すなかわ けん)	男 信越半導体株式会社 半導体磯部研究所 開発一部・部長
関口 隆史 (せきぐち たかし)	男 物質・材料研究機構・グループリーダー
高松 弘行 (たかまつ ひろゆき)	男 (株)神戸製鋼所 技術開発本部 生産システム研究所・専門部長
田口 幹朗 (たぐち みきお)	男 パナソニック株式会社エコソリューションズ社 エナジーシステム事業部 ソーラー先端技術開発部・総括主幹
柘植 弘志 (つげ ひろし)	男 新日鐵住金(株) 技術開発本部 先端技術研究所 新材料・界面研究部・上席主幹研究員
中澤 治雄 (なかざわ はるお)	男 富士電機 (株) 電子デバイス事業本部 開発統括部 デバイス開発部 先端デバイス課・課長
廣岡 泰典 (ひろおか たいすけ)	男 日立金属株式会社 磁性材料カンパニー 山崎製造部 技術グループ・主任技師
横山 夏樹 (よこやま なつき)	男 (株)日立製作所 研究開発グループ エレクトロニクスイノベーションセンタ エネルギーエレクトロニクス研究部
<b>【学界委員】</b>	
石川 靖彦 (いしかわ やすひこ)	男 豊橋技術科学大学・教授
小野 春彦 (おの はるひこ)	男 国立研究開発法人 科学技術振興機構・マネージャー補佐
木本 恒暢 (きもと つねのぶ)	男 京都大学 工学研究科 電子工学専攻・教授
杓掛 健太郎 (くつかけ けんたろう)	男 東北大学金属材料研究所・助教
高遠 秀尚 (たかとう ひでたか)	男 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 再生可能エネルギー研究センター 太陽光チーム・チーム長
出浦 桃子 (でうら ももこ)	女 東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻・助教
豊田 紀章 (とよだ のりあき)	男 兵庫県立大学大学院工学研究科 電子情報工学専攻・准教授
橋詰 保 (はしづめ たもつ)	男 北海道大学 量子集積エレクトロニクス研究センター・教授
羽深 等 (はぶか ひとし)	男 横浜国立大学大学院工学研究院・教授
廣沢 一郎 (ひろさわ いちろう)	男 (公財) 高輝度光科学研究センター 産業利用推進室・室長
藤原 航三 (ふじわら こうぞう)	男 東北大学金属材料研究所・教授
三宅 秀人 (みやけ ひでと)	男 三重大学 大学院地域イノベーション学研究科・教授
山下 善文 (やました よしふみ)	男 岡山大学 大学院 自然科学研究科 (工学部)・准教授
間 紀旺 (やん じわん)	男 慶應義塾大学 理工学部機械工学科・教授

<b>【産業界委員】</b>	
大淵 真澄 (おおぶち ますみ)	男 ナノサイエンス(株) 材料解析グループ・営業
軍司 勲男 (ぐんじ いさお)	男 東京エレクトロン(株) 技術開発センター 次世代技術開発・第2グループ
小宮山 純 (こみやま じゅん)	男 クアーズテック(株) 技術開発センター・主任研究員
佐藤 賢次 (さとう けんじ)	男 JX 金属(株) 電材加工事業本部技術部・主席技師
皿山 正二 (さらやま せいじ)	男 (株)リコー 事業開発本部 事業開拓室 g-PT・g-PT リーダー
中嶋 健次 (なかしま けんじ)	男 (株)豊田中央研究所 半導体材料基盤研究室・主任研究員
橋本 忠朗 (はしもと ただお)	男 シックスポイントマテリアルズ(株) SixPoint Materials, Inc.・CEO
船木 雅之 (ふなき まさゆき)	男 (一般財団法人) 材料科学技術振興財団 分析評価部 STG・リーダー
真淵 俊郎 (まぶち としろう)	男 (株)トクヤマ 特殊品企画グループ (徳山)・主席
森田 洋 (もりた ひろし)	男 (株)大阪チタニウムテクノロジーズ 技術部 試験グループ・参事
柳平 崇 (やなぎだいら たかし)	男 (株)ユタカ・トレンズ 営業部・取締役
吉村 洋祐 (よしむら ようすけ)	男 日新イオン機器(株) I/I 事業センター プロセスエンジニアリンググループ
山本 喜之 (やまもと よしゆき)	男 住友電気工業(株) 半導体技術研究所・結晶技術研究部・部長
<b>【顧問】</b>	
奥村 次徳 (おくむら つぐのり)	男 地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター・理事長
土肥 俊郎 (どい としろう)	男 九州大学 グローバルイノベーションセンター・特任教授・名誉教授
西永 頌 (にしなが たたう)	男 東京大学・名誉教授
干川 圭吾 (ほしかわ けいご)	男 信州大学 工学部・客員教授
松井 純爾 (まつい じゅんじ)	男 兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 放射光ナノテクセンター・顧問
松本 智 (まつもと さとる)	男 慶應義塾大学・名誉教授
和田 一実 (わだ かずみ)	男 マサチューセッツ工科大学 材料科学工学科 客員教授、(兼務) 米国製造拠点プロジェクト 集積化フォトニクスセンター アカデミー・客員教授 東京大学 名誉教授
<b>【オブザーバー】</b>	
阿部 孝夫 (あべ たかお)	男 信越半導体(株) 磯部研究所・信越化学顧問
鹿島 一日児 (かしま かずひこ)	男 東京工業大学 未来産業技術研究所 WOW Alliance・研究員
金田 寛 (かねた ひろし)	男 九州工業大学 大学院生命体工学研究科 生体機能応用工学専攻・特任教授
竹中 卓夫 (たけなか たくお)	男 竹中コンサルティング
原田 博文 (はらだ ひろふみ)	男 九州大学 応用力学研究所 新エネルギー力学部門・学術研

村上 進 (むらかみ すずむ)

男 究員  
茨城大学 工学部 電気電子工学科 半導体研究室・産学官  
連携研究員

独立行政法人日本学術振興会 産学協力研究委員会  
「結晶加工と評価技術第 145 委員会」運営内規

平成 10 年 3 月 18 日制定

平成 24 年 12 月 13 日改定

平成 29 年 10 月 18 日改定

## 1. 組織

- (1) 委員会は、研究会、委員総会、運営委員会及び幹事会で構成する。
  - ア.「研究会」は、委員相互間または国内外の関係の研究者による研究発表と討論の場とし、随時開催する。
  - イ.「委員総会」は、全委員を以って構成する委員会の最高意思決定機関である。幹事会より提案のあった案件(委員会の研究活動の方針と計画、委員の異動、予算・決算等)について審議し、決定する。
  - ウ.「幹事会」は、委員会を円滑かつ活発に運営するため、委員長の指示に基づき適宜開催し、委員長の諮問に応じ、研究会の企画・立案及び調整等を行う。
  - エ.「運営委員会」は、委員長の指示に基づき、研究会のテーマ選定等に関して、幹事会等を補佐する。
- (2) 委員会は、委員長 1 名、副委員長 3 名、幹事若干名及び運営委員若干名で運営し、委員会の意思決定は、委員総会で行う。
- (3) 委員会には、必要に応じ、委員総会の議を経て、分科会等を設けることができる。
- (4) 委員会は、必要に応じ、学界の学識経験者に顧問を依頼し、かつ産業界の学識経験者にオブザーバーを依頼し、会務全般について助言を得ることができる。

## 2. 設置期間

委員会の設置期間は、5 年間とする。ただし、委員総会の決定に基づき、日本学術振興会へ設置期間の継続を申請することができる。

## 3. 委員および任期

- (1) 委員会委員は、学界委員約 40 名と、産業界委員約 40 名で構成する。
- (2) 学界委員は、原則として、常勤の大学教員ならびに国公立研究機関の研究者で構成する。その任期は、5 年以内とし、再任を妨げない。

## 4. 委員長、副委員長、幹事または運営委員の選出方法等

- (1) 委員長は、運営委員会の議を経て、委員総会において決定する。
- (2) 副委員長ならびに幹事は委員長が指名し、委員総会において決定する。
- (3) 運営委員は、委員長が指名し、委員総会において決定する。

### 【任 期】

- (4) 委員長、幹事及び運営委員の任期は、原則として 5 年以内とする。ただし、特に必要と認められる場合は、再任を妨げないが、委員長在任期間は、10 年を限度とする。

### 【役 割】

- (5) 委員長は、委員会の会務を掌理する。
- (6) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長の任務履行に支障が生じた場合には、その任務を代行する。
- (7) 幹事は、委員長の指示に基づき、運営委員とともに、委員会運営についての企画・立案・

調整等にあたる。

- (8) 顧問、およびオブザーバーは、委員長の諮問に応じ、それぞれ学界と産業界の立場から適切な助言を与える。この目的を達成するため、適宜、委員総会ならびに研究会に参加することができる。

## 5. 委員会経費

委員開会経費は、協力会員の会費をもって充てる。

## 6. 委員会の活動

委員会は、委員の学術の向上を目的とした学習と討論の場となる研究会を聞き、さらに、活発な研究活動と研究支援活動とによって設置目的を達成する。研究会は、委員以外に国内外の関係の研究者を含めて開催することもできる。

## 7. 委員旅費

委員の旅費は、学界委員のみ申し出により支給する。顧問に関しては、原則として旅費として申請額の50%までを支給する。オブザーバーに関しては、旅費は支給しない。

## 8. 委員会の終了

- (1) 委員会の設置期間の満了等に伴い、委員会を終了する場合は、前もって委員総会を開き、当該終了について確認を行う。また、委員会の設置期間を継続しようとする場合についても同様とする。
- (2) 委員会終了に伴う残余経費の処理については、日本学術振興会協力会と事前に相談の上、適切な処理を行うものとする。



独立行政法人 日本学術振興会  
結晶加工と評価技術第 145 委員会  
平成 29 年度収支計算書 (案)

自 平成 29 年 4 月 1 日  
至 平成 30 年 3 月 31 日

1. 収入 (単位: 円)

項 目	予算額	収入額	備 考
会費	4,450,000	4,450,000	
協力会からの援助	0	0	
その他	0	0	
前年度繰越金	4,910,966	4,910,966	
計 (A)	9,360,966	9,360,966	

2. 支出 (単位: 円)

項 目	予算額	支出額	備 考
会議費	1,000,000	1,002,380	会場借料, 飲食費等
旅費	2,000,000	1,958,670	委員・講師 補助
講演謝金	200,000	190,000	委員・委員外・世話人
印刷費	300,000	282,828	予稿集等
通信運搬費	40,000	44,900	郵送等
雑役務費	100,000	105,500	アルバイト賃金等
消耗品費	0	0	
雑費	0	0	
業務委託費	300,000	297,000	
協力会事務費	667,500	667,500	収入済会費×15%
計 (B)	4,607,500	4,548,778	

3. 収支差引額 (A) - (B) = 4,812,188 (次年度繰越額)

《繰越金使用計画概要》

使用予定年度	用 途	使用予定額 (円)
平成 30 年度	委員会活動費不足額補填	817,500
平成 32 年度	国際シンポジウム開催経費 (JSPS Silicon Symposium 2020)	1,500,000
委員会活動予備費		2,494,688
計		4,812,188

独立行政法人 日本学術振興会  
結晶加工と評価技術第 145 委員会  
平成 30 年度収支予算 (案)

自 平成 30 年 4 月 1 日  
至 平成 31 年 3 月 31 日

## 1. 収入 (単位: 円)

項目	予算額	備考
会費	4,450,000	
前年度繰越金	4,812,188	
計 (A)	9,262,188	

## 2. 支出 (単位: 円)

項目	予算額	備考
会議費	1,300,000	会場借料, 飲食費等
旅費	1,600,000	委員・講師 補助
講演謝金	340,000	委員・委員外・世話人
印刷製本費	1,240,000	予稿集等
通信運搬費	40,000	郵送等
雑役務費	80,000	アルバイト賃金等
消耗品費	0	
雑費	0	
業務委託費	0	
協働会事務費	667,500	会費×15%
計 (B)	5,267,500	

3. 収支差引額 (A) - (B) = 3,994,688 (次年度繰越額)

## 4. 平成 29 年度の主な活動予定

活動予定	支出予定金額 (円)
(1) 定例研究会: 4 回の研究会を開催予定	2,940,000
(2) シリコン材料の科学と技術フォーラム 2018	1,500,000
(3) パワーデバイス用シリコンおよび関連半導体材料に関する研究会 (第 6 回)	160,000
計	4,600,000